

集落営農法人の設立に合わせて作成したプラン

ひらたむらくりゅうだき

(福島県平田村九生滝地域(H26.3作成、H26.11見直し))

《概要・データ》

地域の特徴	阿武隈山系に位置する村の北東部に位置し、沢沿や山際に農地が広がる中山間地域で、水稻・葉たばこ・畜産のほかアスパラガスの栽培も盛ん。 地区内農家数53戸、地区内農地面積79ha。
中心経営体	個別経営2名、法人経営1
出し手となる農業者	36名《提供予定農地面積 27.0 ha》
農地集積	現状(H26)27ha(集積率34%)→目標(H28)28ha(集積率35%)

《特徴的な取組》

- ・ 当該地域では、高齢化や後継者不足、狭隘な圃場や作業道による作業効率の悪さなど、農地の有効利用に課題があったことから、平成19年に圃場整備を開始するとともに、受託作業を行っていた有志により地域の将来を考える話合いが始まった。
- ・ その結果、平成19年1月に農用地利用改善団体、平成21年1月に特定農業団体「グリーンファーム九生滝」を設立し、平成24年3月には当該特定農業団体が法人化した「農事組合法人グリーンファーム九生滝」を設立した。
- ・ 法人化後も話合いを引き続き継続し、その話合いの結果をプランに反映させるとともに、当該法人のほか2名の担い手を中心経営体に位置付けて農地の集積を図るプランを作成した。
- ・ 平成26年11月には、農地中間管理機構を活用して、中心的経営体等に農地集積を図るとともに、遊休農地の効率的利用を図ることを目的にプラン見直しを行った。

《プラン作成・見直しの経緯》

- ・ 平成24年3月に地区内農業者に対する説明会を開催。
- ・ 平成26年3月プラン作成。
- ・ 平成26年11月プランを見直し。



〔プランに位置付けられた地域の皆さん〕

(平田村位置図)

